



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アーレステイ

コード番号 5852 URL <http://www.ahresty.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 新

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 古屋 茂

TEL 03-5332-6001

四半期報告書提出予定日 平成23年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	21,660	△8.6	△538	—	△515	—	△345	—
23年3月期第1四半期	23,698	61.2	962	—	994	—	733	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 123百万円 (△67.9%) 23年3月期第1四半期 383百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△16.06	—
23年3月期第1四半期	34.06	33.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	93,278	34,487	36.9
23年3月期	93,799	34,407	36.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 34,429百万円 23年3月期 34,326百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,500	△3.3	△500	—	△500	—	△400	—	△18.55
通期	107,500	8.6	2,300	△38.9	2,200	△38.2	1,800	21.5	83.49

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 阿雷斯提精密模具(広州)有限公司、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	21,778,220 株	23年3月期	21,778,220 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	213,659 株	23年3月期	238,709 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	21,539,437 株	23年3月期1Q	21,539,947 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、サプライチェーンの立て直しが進み、生産活動が回復していくのに伴い、上向きの動きがみられるようになりました。

海外においては、米国では失業率の高止まりや住宅価格の下落等により、景気回復は緩やかになっています。中国及びインドでは内需を中心に拡大傾向が続くと見込まれます。

このような環境の中で、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高21,660百万円（前年同四半期比8.6%減）、営業損失538百万円（前年同四半期は営業利益962百万円）、経常損失515百万円（前年同四半期は経常利益994百万円）、四半期純損失345百万円（前年同四半期は四半期純利益733百万円）と減収減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① ダイカスト事業 日本

国内では、主要顧客である自動車メーカーにおいて、エコカー補助金制度の終了に伴う販売減、また急激な円高の影響に加え、本年3月に発生した東日本大震災により、稼働停止や低水準の操業が続きました。当社においても、それらの影響を受けて受注が減少したことにより、売上高は13,391百万円（前年同四半期比18.6%減）となりました。収益面においては、受注の減少による影響等により、セグメント損失は165百万円（前年同四半期はセグメント利益495百万円）となりました。

② ダイカスト事業 北米

北米では、東日本大震災の影響で主要顧客からの受注が減少しましたが、メキシコでの新規顧客への部品供給拡大により、売上高は3,642百万円（前年同四半期比0.7%増）となりました。収益面においては、米国での受注減少による影響に加え、メキシコでの受注増への対応の遅れを挽回するための費用が発生したこと等により、セグメント損失は441百万円（前年同四半期はセグメント利益301百万円）となりました。

③ ダイカスト事業 アジア

中国では、引き続き旺盛な自動車販売状況の下、当社においても新規製品の供給が始まった事もあり、受注は高水準で推移しました。インドでは、東日本大震災の影響があったものの、受注が増加したことにより、アジアでの売上高は3,471百万円（前年同四半期比48.8%増）となりました。収益面においては、中国での労務費の増加に加え、育成過程にあるインドの影響等により、セグメント利益は89百万円（前年同四半期比51.1%減）となりました。

④ アルミニウム事業

アルミニウム事業においては、二次合金地金の出荷量が前年同四半期比で17%減となったことにより、売上高は801百万円（前年同四半期比15.3%減）となりました。収益面においては、原価低減活動を継続したものの、出荷量の減少が影響し、セグメント損失は32百万円（前年同四半期はセグメント利益8百万円）となりました。

⑤ 完成品事業

完成品事業においては、主要販売先である半導体関連企業のリニューアル物件の受注や通信会社のデータセンター向け物件等の受注により、売上高は353百万円（前年同四半期比1.3%減）となりました。収益面においては、経費の削減を継続したものの、セグメント損失は6百万円（前年同四半期はセグメント損失11百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ520百万円減少して93,278百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少2,824百万円、たな卸資産の増加335百万円、有形固定資産の増加2,906百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ600百万円減少して58,791百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少2,992百万円、借入金の増加1,223百万円、賞与引当金の増加759百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ79百万円増加して34,487百万円となりました。主な要因は、四半期純損失345百万円、為替換算調整勘定の増加505百万円であります。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末36.6%から36.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想は、平成23年7月20日に公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」からの変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、阿雷斯提精密模具（広州）有限公司は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,179	6,355
受取手形及び売掛金	20,254	19,688
商品及び製品	2,717	3,029
仕掛品	3,542	3,786
原材料及び貯蔵品	2,903	2,682
その他	1,933	2,226
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	40,530	37,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,486	9,649
機械装置及び運搬具（純額）	21,318	22,745
土地	5,746	5,740
建設仮勘定	6,333	7,346
その他（純額）	3,399	3,708
有形固定資産合計	46,284	49,190
無形固定資産		
投資その他の資産	543	777
投資有価証券	6,052	5,036
その他	388	507
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	6,440	5,543
固定資産合計	53,268	55,510
資産合計	93,799	93,278
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,571	15,578
短期借入金	3,910	5,700
1年内返済予定の長期借入金	6,990	7,214
未払法人税等	364	241
賞与引当金	1,225	1,985
その他	4,713	5,484
流動負債合計	35,775	36,203
固定負債		
長期借入金	14,950	14,160
退職給付引当金	3,587	3,678
事業構造改善引当金	1,220	1,162
負ののれん	54	27
その他	3,803	3,558
固定負債合計	23,616	22,587
負債合計	59,391	58,791

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,117	5,117
資本剰余金	8,363	8,359
利益剰余金	24,943	24,544
自己株式	△358	△320
株主資本合計	38,066	37,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,680	1,627
繰延ヘッジ損益	△16	—
為替換算調整勘定	△5,404	△4,899
その他の包括利益累計額合計	△3,740	△3,271
新株予約権	81	58
純資産合計	34,407	34,487
負債純資産合計	93,799	93,278

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	23,698	21,660
売上原価	20,523	19,720
売上総利益	3,175	1,940
販売費及び一般管理費	2,212	2,478
営業利益又は営業損失(△)	962	△538
営業外収益		
受取利息	1	8
受取配当金	30	37
負ののれん償却額	27	27
為替差益	59	65
その他	68	50
営業外収益合計	189	190
営業外費用		
支払利息	144	141
その他	12	25
営業外費用合計	157	167
経常利益又は経常損失(△)	994	△515
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	32	4
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	48	—
退職給付制度改定損	—	22
その他	—	8
特別損失合計	81	34
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	912	△549
法人税、住民税及び事業税	212	226
法人税等調整額	△33	△430
法人税等合計	179	△203
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	733	△345
四半期純利益又は四半期純損失(△)	733	△345

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	733	△345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△506	△53
繰延ヘッジ損益	—	16
為替換算調整勘定	156	505
その他の包括利益合計	△350	468
四半期包括利益	383	123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	383	123
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	ダイカスト事業			アルミニウム事業	完成品事業	
	日本	北米	アジア			
売上高						
外部顧客への売上高	16,446	3,616	2,332	945	358	23,698
セグメント間の内部売上高又は振替高	436	4	81	654	—	1,176
計	16,882	3,621	2,413	1,599	358	24,875
セグメント利益又は損失(△)	495	301	183	8	△11	977

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	977
セグメント間取引消去	△14
四半期連結損益計算書の営業利益	962

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	ダイカスト事業			アルミニウム事業	完成品事業	
	日本	北米	アジア			
売上高						
外部顧客への売上高	13,391	3,642	3,471	801	353	21,660
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,249	9	155	379	—	1,793
計	14,640	3,651	3,627	1,181	353	23,454
セグメント利益又は損失(△)	△165	△441	89	△32	△6	△556

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△556
セグメント間取引消去	18
四半期連結損益計算書の営業損失	△538

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。